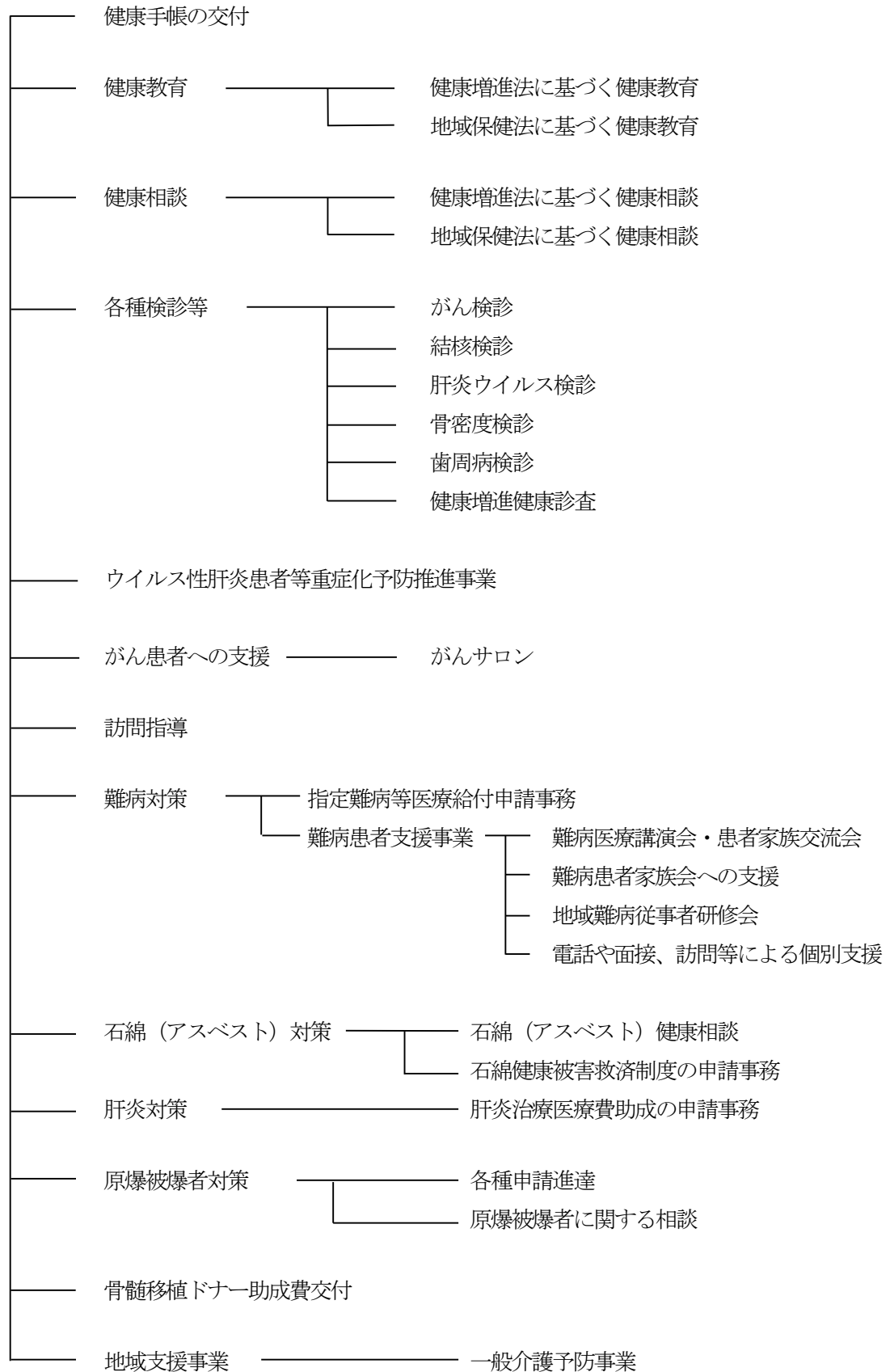


X 成人保健事業

1 事業の概要



X 成人保健事業

2 健康手帳の交付者数

健康増進法に基づき主に健康診査・がん検診の受診者に交付。

単位：人

年度		2	3	4	5	6
区分						
新規	75歳～	768	579	639	552	610
	40歳～74歳	1,624	1,466	2,078	1,332	1,206
再交付	75歳～	488	404	355	459	382
	40歳～74歳	431	357	244	288	239
計		3,311	2,806	3,316	2,631	2,437

3 健康教育

○ 健康増進法に基づく健康教育

事業対象者は40歳以上65歳未満。65歳以上については、地域支援事業、一般介護予防事業として計上。

集団健康教育

年度		2	3	4	5	6
歯周疾患	回数（回）	—	—	—	5	13
	人員（人）	—	—	—	54	145
ロコモティブ シンдрーム	回数（回）	—	—	—	—	—
	人員（人）	—	—	—	—	—
病態別	回数（回）	1	7	5	6	7
	人員（人）	27	105	172	73	101
薬	回数（回）	—	—	—	—	—
	人員（人）	—	—	—	—	—
慢性閉塞性 肺疾患	回数（回）	—	—	—	—	1
	人員（人）	—	—	—	—	21
一般	回数（回）	9	28	53	70	76
	人員（人）	368	512	1,356	2,362	1,591
計	回数（回）	10	35	58	81	97
	人員（人）	395	617	1,528	2,489	1,858

○ 地域保健法に基づく健康教育

健康教育

年度		2	3	4	5	6
歯	回数（回）	—	—	—	—	55
	人員（人）	—	—	—	—	1,019
栄養	回数（回）	—	—	3	8	11
	人員（人）	—	—	18	39	728
運動	回数（回）	—	3	4	14	21
	人員（人）	—	19	7	78	284
精神	回数（回）	—	—	—	—	1
	人員（人）	—	—	—	—	3
休養	回数（回）	—	—	—	—	1
	人員（人）	—	—	—	—	3
禁煙	回数（回）	—	—	—	—	1
	人員（人）	—	—	—	—	59
その他	回数（回）	—	1	1	8	6
	人員（人）	—	10	10	177	183
計	回数（回）	—	4	8	30	96
	人員（人）	—	29	35	294	2,279

(1) 健康教室（講座等主なもの）

① 集団健康教育

a. 栄養改善教室「からだうれしい食事教室」

目 的 生活習慣病予防のための栄養に関する正しい知識の普及と食生活の改善を促す。

対 象 成人

内 容 管理栄養士による講話

会 場 総合保健センター、公民館

年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	—	5	5	6	6
延人数（人）	—	33	46	69	80

X 成人保健事業

b. シェイプアップ運動教室

目 的 メタボリックシンドローム解消のための運動を身につけ、日常生活において実践できるよう支援する。

対 象 18 才以上

内 容 健康運動指導士による講話と実技、栄養士による講話

年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	—	17 (3回×9ヶ所)	18 (3回×6ヶ所)	29 (3回×8ヶ所) (1回×2会場) (3回×1ヶ所)	21 (3回×6ヶ所) (3回×1ヶ所)
延人員（人）	—	153	224	345	433

※ 令和2年度は3回×15会場中止。既に申し込みがあった方に資料提供及び看護職からの電話による運動・栄養等の指導を実施した

※ 令和3年度は3回×2会場を中止

・2回目、3回中止（水上公園、子育て安心施設すくすくかわごえ）。

既に申し込みがあった方に、資料提供及び栄養士からの電話による運動・栄養等の指導を実施した

※ 令和4年度は3回×3会場を中止

令和4年度は夜間開催、オンライン健康講座を実施した

※ 令和5年度は夜間開催1回×2会場を実施。

※ 令和5年度より業務委託開催分も計上

c. 共催による健康教育

目 的 市民の健康づくりの一助とする

対 象 成人

年度	共催団体	テーマ	来所者数 (人)
2	—	—	—
3	—	—	—
4	医師会	①なったらどうする、糖尿病 ②COVID-19 5類への道 最新の予防・診断・治療	207
5	医師会	①糖尿病のお薬の話～どうしてこの薬は効くのだろうか～ ②健康長寿のための腎臓のお話し	191
6	医師会	睡眠の謎に挑む～基礎研究から睡眠ウェルネスへ～	513

② 特定保健指導

目 的 保健指導対象者が生活習慣を改善するための行動目標を設置し、その目標を自らが実践し健康に関するセルフケア（自己管理）ができるよう支援する。

対 象 川越市国民健康保険の被保険者で、内臓脂肪型肥満に着目した特定健診を受診し、特定保健指導（動機づけ支援・積極的支援）が必要と判断された者

内 容 厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム」に準じた内臓脂肪型肥満に着目した保健指導

○情報提供支援：すべての健診受診者に対して、結果返却と併せてリーフレットの配布

○動機づけ支援：3ヶ月間の支援（個別面接2回）

○積極的支援：3ヶ月間の支援（個別面接3回、電話支援2回）

※上記は基本的な支援回数であり、個々の状況に合わせて支援回数に増減あり

（動機付け支援）

年度		2	3	4	5	6
特定保健指導利用券発送数		1,816	1,484	1,355	1,540	1,434
参加者	動機づけ支援（実人員）		22(9)	10(4)	8(2)	13(6)
	支 援	支援回数（延回数）		22	10	8
		（再掲）栄養相談（延回数）		1	1	1

（積極的支援）

年度		2	3	4	5	6
特定保健指導利用券発送数		462	438	435	534	482
参加者	積極的支援（実人員）		6(2)	1(1)	-(-)	3(1)
	支 援	支援回数（延回数）		6	1	-
		（再掲）栄養相談（延回数）		1	-	-

※ 支援回数は、個別面接・グループ支援・電話支援・メール支援の支援方法をあわせた回数。

※ 一部の医療機関においても実施（実績数は川越市総合保健センター分のみ）。

※ シェイプアップ運動教室による支援者を含む。

X 成人保健事業

4 健康相談

○ 健康増進法に基づく健康相談

事業対象者は40歳以上65歳未満。65歳以上については、地域支援事業、一般介護予防事業として計上。

年度		2	3	4	5	6
総合健康相談	回数（回）	26	45	36	75	54
	人員（人）	26	112	64	390	492
重点健康相談	高血圧	回数（回）	—	2	5	27
		人員（人）	—	2	19	87
	脂質異常症	回数（回）	—	4	4	1
		人員（人）	—	4	4	1
	糖尿病	回数（回）	4	5	6	3
		人員（人）	4	5	6	3
	歯周疾患	回数（回）	—	2	8	12
		人員（人）	—	2	8	12
	骨粗鬆症	回数（回）	—	1	1	—
		人員（人）	—	3	1	—
	女性の健康	回数（回）	14	11	24	12
		人員（人）	14	11	32	12
	病態別	回数（回）	5	10	19	8
		人員（人）	5	10	19	8
	合計	回数（回）	23	35	67	63
		人員（人）	23	37	89	123
合 計	回数（回）	49	80	103	138	103
	人員（人）	49	149	153	513	759

○ 地域保健法に基づく健康相談

年度		2	3	4	5	6
歯	回数（回）	—	3	—	4	4
	人員（人）	—	3	—	4	4
栄 養	回数（回）	1	6	3	9	6
	人員（人）	1	6	6	11	22
精 神	回数（回）	5	23	21	8	3
	人員（人）	5	23	21	8	3
運 動	回数（回）	—	1	3	4	7
	人員（人）	—	1	2	6	20
休 養	回数（回）	—	4	—	1	—
	人員（人）	—	4	—	1	—
禁 煙	回数（回）	1	2	—	—	—
	人員（人）	1	2	—	—	—
難 病	回数（回）	1	2	—	—	—
	人員（人）	1	2	—	—	—
その他	回数（回）	—	1	8	15	21
	人員（人）	—	1	8	34	64
計	回数（回）	8	42	35	41	41
	人員（人）	8	42	37	64	113

(1) 成人健康相談

目 的 健康に関しての不安を取り除き、日常生活の見直しを支援する。

対 象 成人

内 容 保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士等による健康相談

年 度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	7	23	84	307	240
来所者数（人）	14（－）	77（55）	246（217）	667（513）	1,237（953）

※うち（ ）内は65歳以上

※ 総合保健センター主催の運動教室等における健康相談の実績。

(2) 電話および来所による健康相談

目 的 市民からの相談に応じ、市民の健康不安の解消に努める。

対 象 成人

担 当 保健師・栄養士・歯科衛生士

年 度		2	3	4	5	6
電話相談	もしもし健康相談	14(5)	18(6)			
	一般電話による相談	51(26)	163(66)			
来所相談		2(1)	6(5)			

単位:件

※うち（ ）内は65歳以上

※ 令和4年度より、電話相談・来所相談は、成人・介護の健康相談に計上。

X 成人保健事業

5 がん検診等

(1) 検診事業一覧

健康増進法、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき事業を実施している。

各検診は一次検査として実施し、その結果により精密検査(二次検査)の受診や治療へ結びつける指導を行っている。

事業名称		検査項目	基本的な検査項目	胃エックス線検査	胃内視鏡検査	肺がん(結核)検査	子宮がん検査	乳がん検査	大腸がん検査	前立腺がん検査	骨密度測定	歯周病検査	肝炎ウイルス検査
総合保健センター施設検診	①がん検診			○		○			○	○	○		●
	②がん検診					○		○	○		○		
	③乳がん検診							○			○		
	④骨密度検診										○		
地区集団検診	⑤胃がん検診＋大腸がん検診			○					○				
	⑥肺がん(結核)検診＋大腸がん検診					○			○				
	⑦乳がん検診＋大腸がん検診							○	○				
個別検診	⑧大腸がん検診								○				
	⑨前立腺がん検診									○			
	⑩子宮がん検診						○						
	⑪乳がん検診							○					
	⑫胃がん検診(胃部エックス線検査)			○									
	⑬胃がん検診(胃内視鏡検査)				○								
	⑭歯周病検診											○	
	⑮健康増進健康診査		○										
	⑯肝炎ウイルス検診												●

●＝特定感染症検査等事業として実施

(2) 総合保健センター施設検診の実施状況

① がん検診

目 的 がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、
予防意識の自覚を促す。

対 象 40 歳以上の市民

区分 \ 年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	53	97	109	108	107
受診人数（人）	1,212	1,792	2,338	2,273	2,182

② がん検診

目 的 がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、
予防意識の自覚を促す。

対 象 40 歳以上の市民（女性）

区分 \ 年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	-	22	22	22	21
受診人数（人）		476	585	565	564

③ 乳がん検診

目 的 がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、
予防意識の自覚を促す。

対 象 40 歳以上の市民（女性）

区分 \ 年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	13	20	19	18	18
受診人数（人）	433	477	544	524	555

④ 骨密度検診

目 的 骨密度検診による、骨粗鬆症のスクリーニング検査及び生活習慣の改善等、
予防意識の自覚を促す。

対 象 40 歳以上の市民

区分 \ 年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	6	10	10	10	10
受診人数（人）	201	287	372	385	432

X 成人保健事業

(3) 検診項目別実施状況

① 胃がん検診

目 的 胃がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。

a. エックス線検査

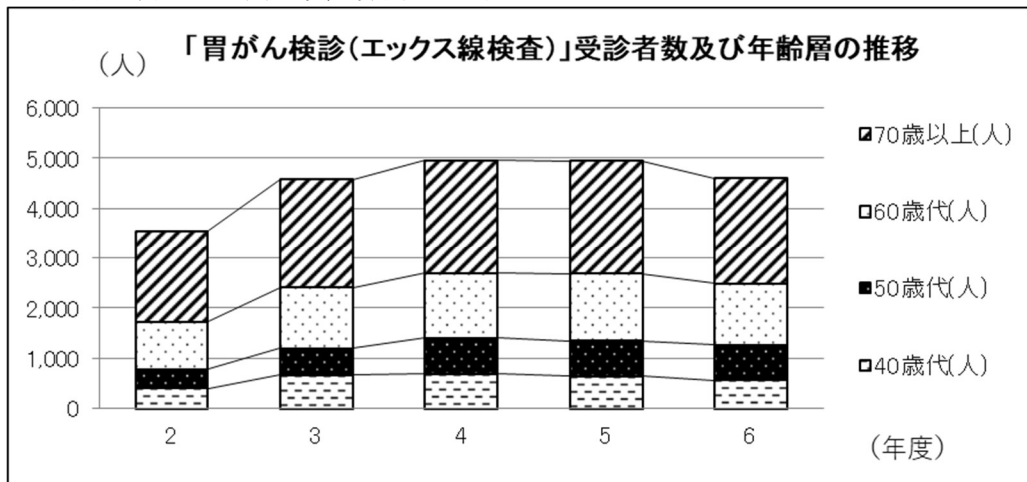
会 場 委託医療機関、公民館等（地区集団検診）及び総合保健センター

対 象 40歳以上の市民

年度		2	3	4	5	6
区分	医療機関	15所	14所	14所	13所	13所
	集団回数	6回	9回	9回	9回	9回
	センター回数	53回	97回	109回	108回	107回
対象人員（人）		100,258	215,729	216,888	217,954	218,802
受診人員（人）		3,547	4,575	4,962	4,943	4,595
受診率（％）		3.5	2.1	2.3	2.3	2.1
区一次判定	異常なし（人）	2,601	3,284	3,702	3,503	3,041
	要精検（人）	283	312	327	284	302
	上記以外の有所見者（人）	663	979	933	1,156	1,252
年代別受診者数	40歳代（人）	405	664	691	646	557
	50歳代（人）	373	528	716	704	713
	60歳代（人）	946	1,213	1,286	1,335	1,224
	70歳以上（人）	1,823	2,170	2,269	2,258	2,101
計		3,547	4,575	4,962	4,943	4,595

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



b. 胃内視鏡検査

会 場 委託医療機関

対 象 50歳以上の市民 ※ 受診間隔 同一人について2年に1回

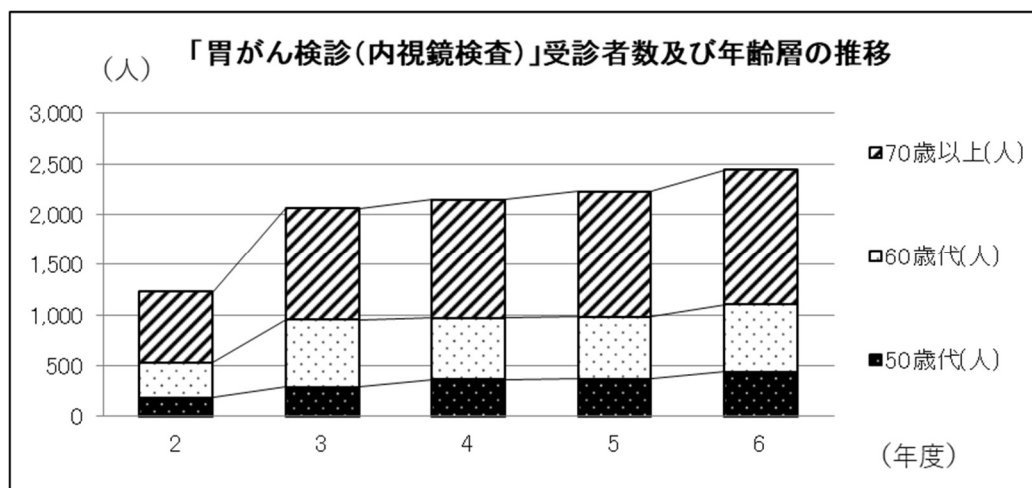
年度 区分		2	3	4	5	6
実施医療機関数		医療機関 20所	医療機関 22所	医療機関 22所	医療機関 21所	医療機関 23所
対象人員（人）		87,245	161,090	163,887	166,314	168,777
受診人員（人）		1,231	2,058	2,146	2,229	2,442
受診率（％）		3.8	2.0	2.6	2.6	2.8
区一次判定	異常なし（人）	1,176	1,918	2,079	2,155	2,357
	要精検（人）	14	106	27	16	37
	上記以外の 有所見者（人）	41	34	40	58	48
年代別受診者数	50歳代（人）	183	286	363	371	441
	60歳代（人）	349	664	604	608	658
	70歳以上（人）	699	1,108	1,179	1,250	1,343
計		1,231	2,058	2,146	2,229	2,442

※ 受診率の算出方法

$$[(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{前年度及び当該年度における2年連続受診者数})] / (\text{当該年度の対象者数}) \times 100$$

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



X 成人保健事業

② 肺がん（結核）検診

目 的 肺がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。

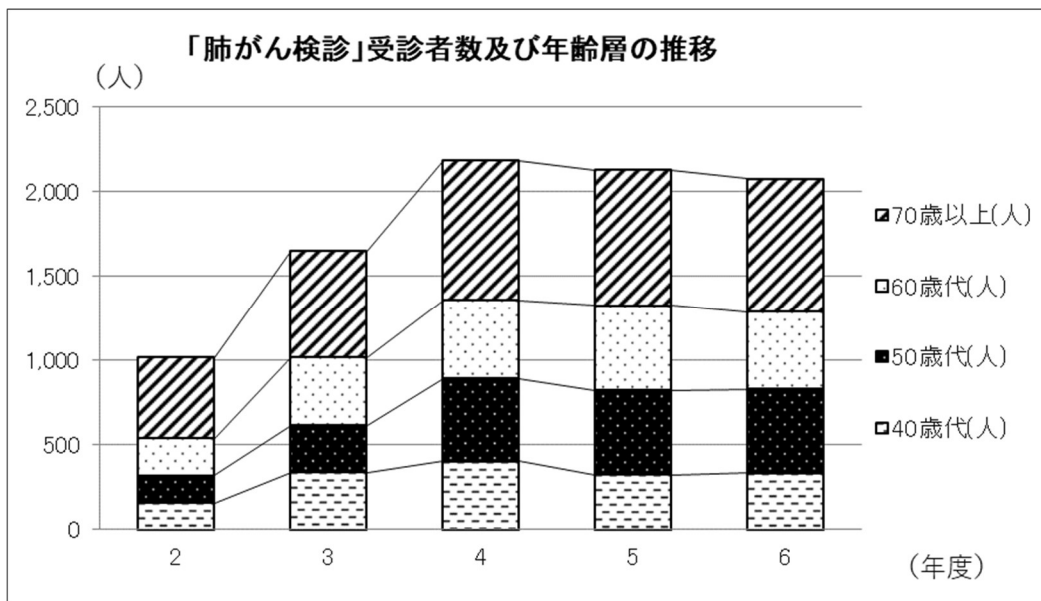
会 場 公民館等（地区集団検診）及び総合保健センター

対 象 40歳以上の市民

年度 区分		2	3	4	5	6
実 施 回 数	集団	7回	5回	5回	5回	5回
	センター	53回	119回	131回	130回	128回
対 象 人 員 （ 人 ）		100,258	215,729	216,888	217,954	218,802
受 診 人 員 （ 人 ）		1,017	1,646	2,182	2,127	2,074
受 診 率 （ % ）		1.0	0.8	1.0	1.0	0.9
区 一 次 判 分 定	異 常 な し （ 人 ）	895	1,567	2,051	1,989	1,923
	要 精 検 （ 人 ）	39	52	101	120	117
	上 記 以 外 の 有 所 見 者 （ 人 ）	83	27	30	18	34
年 代 別 受 診 者 数	40 歳 代 （ 人 ）	156	335	401	321	332
	50 歳 代 （ 人 ）	161	277	488	501	496
	60 歳 代 （ 人 ）	218	404	466	501	459
	70 歳 以 上 （ 人 ）	482	630	827	804	787
計		1,017	1,646	2,182	2,127	2,074

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



③ 子宮がん検診（頸部）

目 的 子宮がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。

会 場 委託医療機関

対 象 20歳以上の市民（女性） ※ 受診間隔 同一人について2年に1回

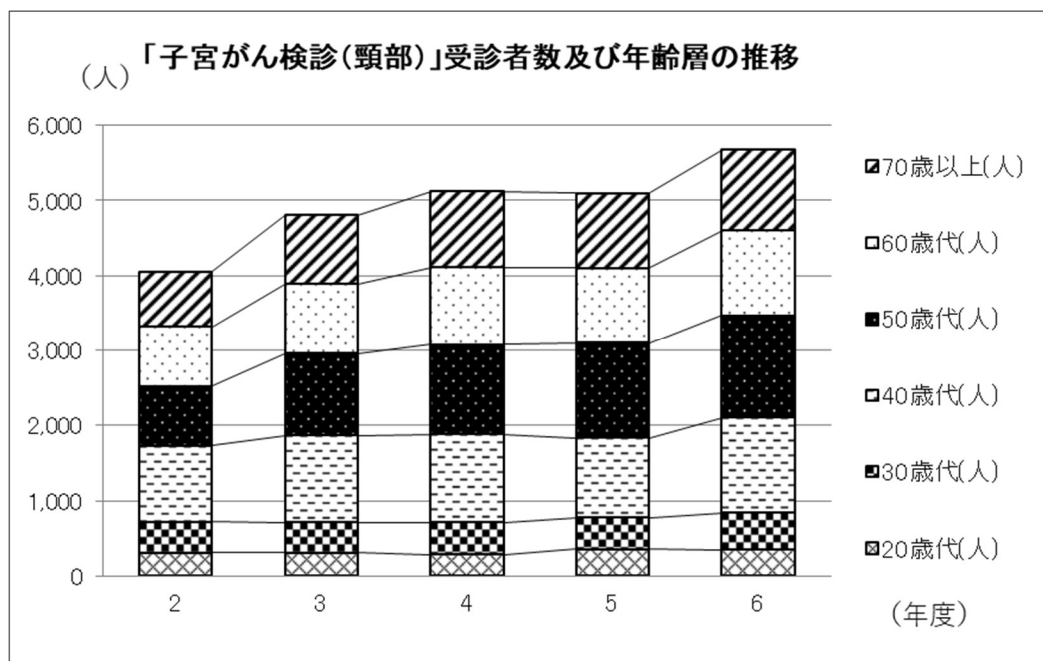
区分 \ 年度		2	3	4	5	6
実施医療機関数		医療機関 13所	医療機関 13所	医療機関 14所	医療機関 13所	医療機関 13所
対象人員（人）		77,455	148,062	148,458	149,099	149,569
受診人員（人）		4,052	4,808	5,124	5,098	5,676
受診率（％）		11.4	6.0	6.7	6.9	7.2
区一次判定	異常なし（人）	3,921	4,680	4,989	4,995	5,574
	要精検（人）	131	128	135	103	102
	上記以外の	—	—	—	—	—
	有所見者（人）	—	—	—	—	—
年代別受診者数	20歳代（人）	307	313	284	362	351
	30歳代（人）	418	397	426	414	486
	40歳代（人）	1,009	1,160	1,170	1,056	1,268
	50歳代（人）	793	1,086	1,197	1,267	1,367
	60歳代（人）	795	936	1,035	1,006	1,125
	70歳以上（人）	730	916	1,012	993	1,079
計		4,052	4,808	5,124	5,098	5,676

※ 受診率の算出方法

[（前年度の受診者数）＋（当該年度の受診者数）－（前年度及び当該年度における2年連続受診者数）] / （当該年度の対象者数）×100

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



X 成人保健事業

④ 子宮がん検診（体部）

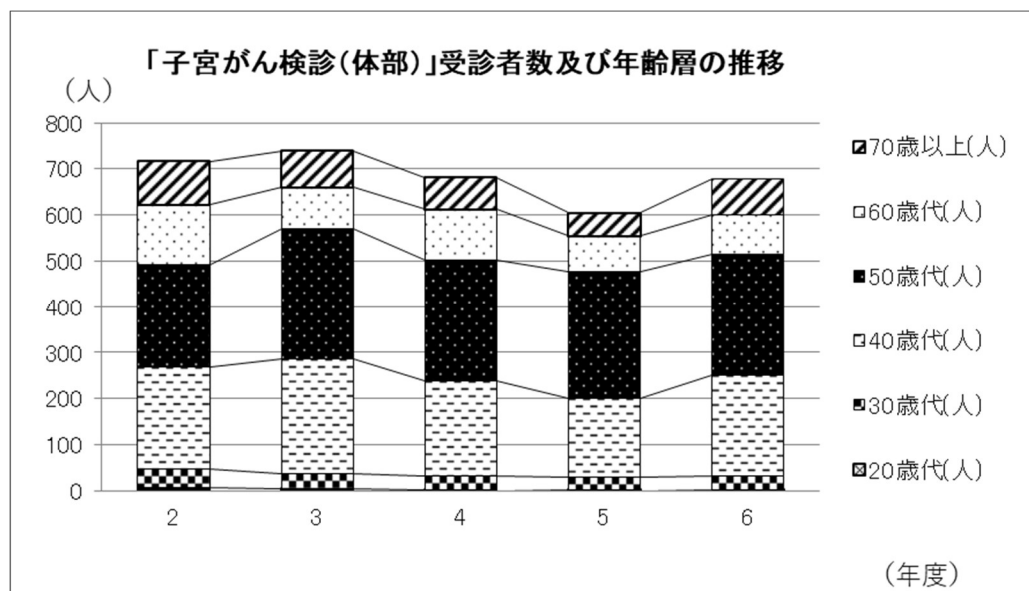
目 的 子宮がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。

会 場 委託医療機関

対 象 20歳以上の市民（女性）（問診の結果、最近6か月以内に症状があった方）

※ 子宮がん検診（頸部）と併せて受診

年度 区分		2	3	4	5	6
実 施 医 療 機 関 数		医療機関 13所	医療機関 13所	医療機関 14所	医療機関 13所	医療機関 13所
受 診 人 員 （人）		716	739	681	605	677
区 一 次 判 分 定	異 常 な し （ 人 ）	704	714	668	592	664
	要 精 検 （ 人 ）	5	15	5	7	8
	上 記 以 外 の 有 所 見 者 （ 人 ）	7	10	8	6	5
年 代 別 受 診 者 数	20 歳 代 （ 人 ）	6	5	1	2	3
	30 歳 代 （ 人 ）	42	32	31	28	30
	40 歳 代 （ 人 ）	221	250	206	171	218
	50 歳 代 （ 人 ）	224	282	264	276	265
	60 歳 代 （ 人 ）	129	91	110	77	84
	70 歳 以 上 （ 人 ）	94	79	69	51	77
計		716	739	681	605	677



⑤ 乳がん検診

目 的 乳がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。

会 場 委託医療機関、公民館等（地区集団検診）及び総合保健センター

対 象 40歳以上の市民(女性) ※ 受診間隔 同一人について2年に1回

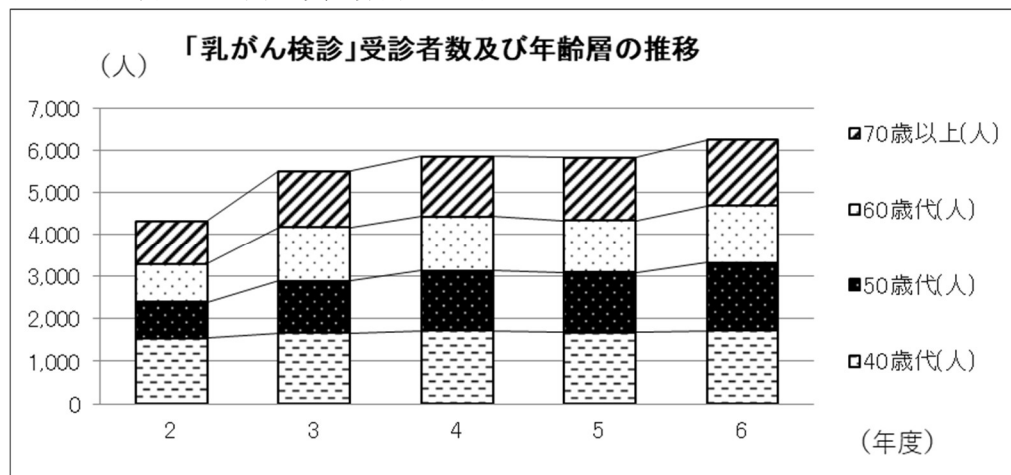
区分 \ 年度		2	3	4	5	6
実施医療機関数 及び実施回数	医療機関	11所	11所	12所	12所	12所
	集団7回		集団9回	集団9回	集団9回	集団9回
	センター13回		センター42回	センター41回	センター40回	センター39回
対象人員（人）		62,149	110,346	110,943	111,680	112,269
受診人員（人）		4,321	5,497	5,857	5,821	6,238
受診率（％）		16.1	8.9	10.2	10.4	10.7
区一次判定	異常なし（人）	3,810	4,892	5,232	5,163	5,589
	要精検（人）	376	432	399	456	447
	上記以外の 有所見者（人）	135	173	226	202	202
年代別受診者数	40歳代（人）	1,548	1,670	1,724	1,677	1,723
	50歳代（人）	849	1,223	1,413	1,416	1,603
	60歳代（人）	895	1,270	1,285	1,240	1,355
	70歳以上（人）	1,029	1,334	1,435	1,488	1,557
計		4,321	5,497	5,857	5,821	6,238

※ 受診率の算出方法

$$\left[(\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{前年度及び当該年度における2年連続受診者数}) \right] / (\text{当該年度の対象者数}) \times 100$$

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



X 成人保健事業

⑥ 大腸がん検診

目 的 大腸がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。

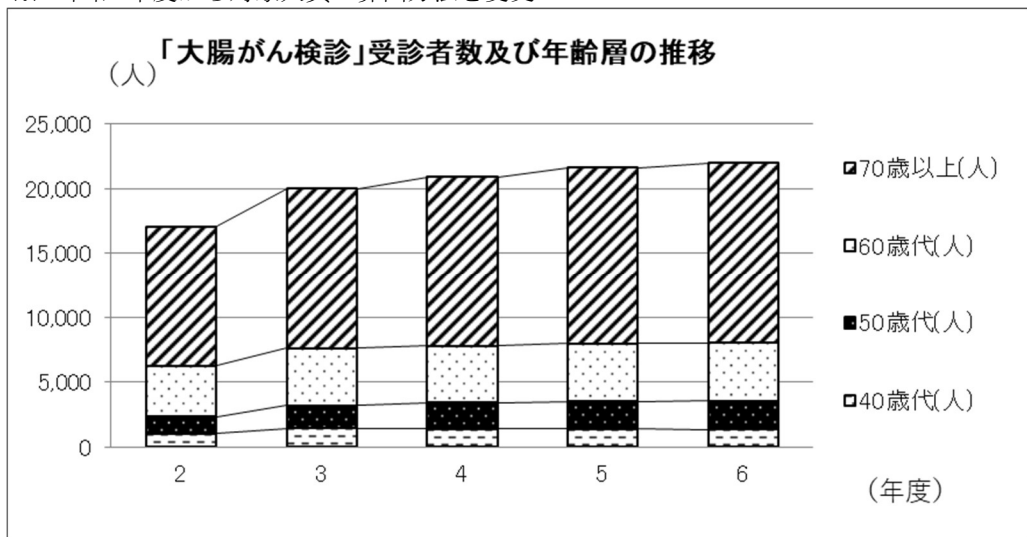
会 場 委託医療機関、公民館等（地区集団検診）及び総合保健センター

対 象 40歳以上の市民

区分 \ 年度		2	3	4	5	6
実施医療機関数 及び実施回数	医療機関	100所	99所	101所	101所	101所
	集団	20回	23回	23回	23回	23回
	センター	53回	119回	131回	130回	128回
対象人員（人）		100,258	215,729	216,888	217,954	218,802
受診人員（人）		17,102	20,019	20,929	21,649	21,981
受診率（％）		17.1	9.3	9.6	9.9	10.0
区一次判定	異常なし（人）	15,396	18,205	19,332	19,823	20,038
	要精検（人）	1,706	1,814	1,597	1,826	1,943
年代別受診者数	40歳代（人）	1,033	1,440	1,416	1,400	1,351
	50歳代（人）	1,300	1,755	2,022	2,107	2,199
	60歳代（人）	3,923	4,440	4,371	4,472	4,478
	70歳以上（人）	10,846	12,384	13,120	13,670	13,953
計		17,102	20,019	20,929	21,649	21,981

※ 受診率は、がん検診結果統一集計による

※ 令和3年度から対象人員の算出方法を変更



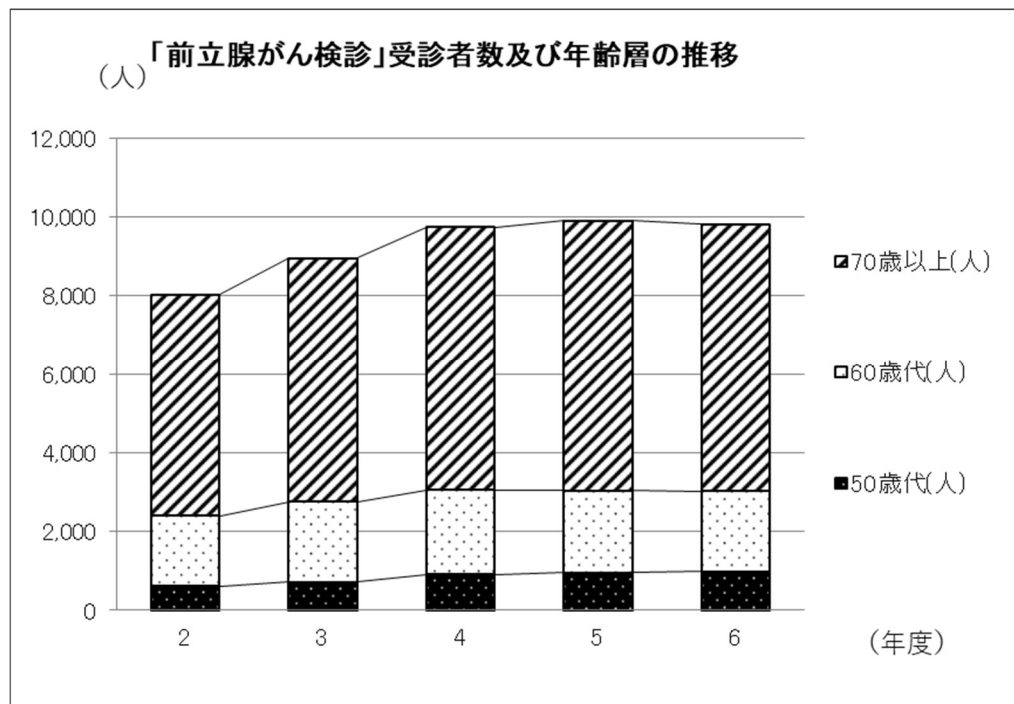
⑦ 前立腺がん検診

目 的 前立腺がんの早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、予防意識の自覚を促す。

会 場 委託医療機関及び総合保健センター

対 象 50歳以上の市民(男性)

年度 区分		2	3	4	5	6
実施医療機関数 及び実施回数		医療機関 99所	医療機関 100所	医療機関 102所	医療機関 102所	医療機関 102所
		センター53回	センター97回	センター109回	センター108回	センター107回
受診人員(人)		8,026	8,958	9,745	9,895	9,813
一次判定 区分	異常なし(人)	7,351	8,151	8,788	8,978	8,796
	要精検(人)	675	807	957	917	1,017
年代別 受診 者数	50歳代(人)	615	713	917	960	985
	60歳代(人)	1,778	2,041	2,132	2,074	2,035
	70歳以上(人)	5,633	6,204	6,696	6,861	6,793
計		8,026	8,958	9,745	9,895	9,813



X 成人保健事業

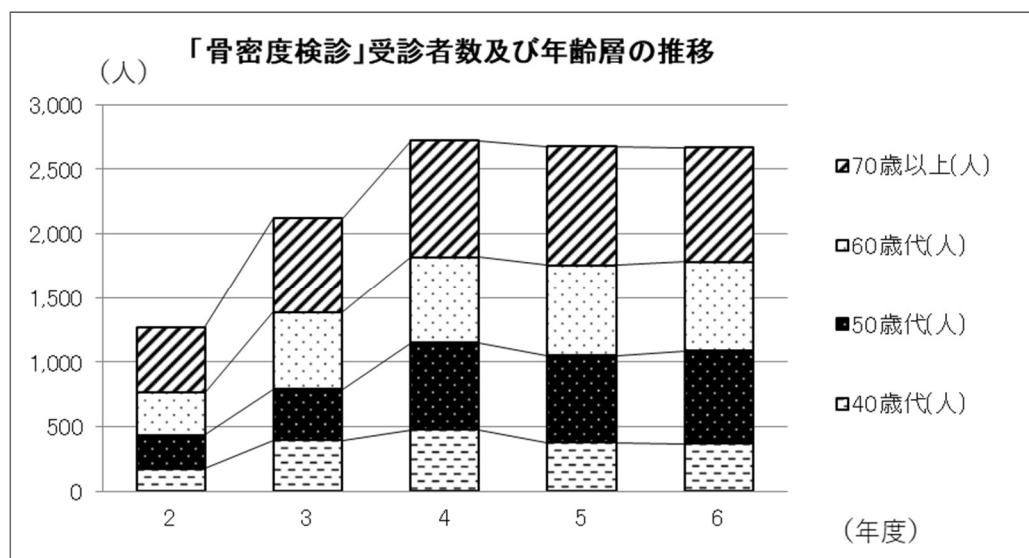
⑧ 骨密度検診

目 的 骨密度検診による、骨粗鬆症のスクリーニング検査及び生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。

会 場 総合保健センター

対 象 40歳以上の市民

年度 区分		2	3	4	5	6
実 施 回 数 (回)		72	149	160	158	156
検 査 方 法		X線DXA法	X線DXA法	X線DXA法	X線DXA法	X線DXA法
測 定 人 員 (人)		1, 273	2, 118	2, 720	2, 679	2, 666
区一次判定	異 常 な し (正 常 域) (人)	904	1, 548	2, 053	2, 027	1, 999
	要 指 導 (要 注 意 域) (人)	267	375	440	421	432
	要 精 検 (注 意 域) (人)	102	195	227	231	235
年代別受診者数	40 歳 代 (人)	174	394	475	379	370
	50 歳 代 (人)	264	396	673	674	715
	60 歳 代 (人)	326	598	670	703	698
	70 歳 以 上 (人)	509	730	902	923	883
計		1, 273	2, 118	2, 720	2, 679	2, 666



⑨ 肝炎ウイルス検診

- 目 的 肝炎ウイルス感染の早期発見により、肝炎による健康障害を回避、軽減し、
肝炎ウイルスの正しい知識や感染状況の自覚を促す。
- 会 場 委託医療機関及び総合保健センター
- 対 象 過去に市の検診を受診していない20歳以上の市民（ただし現在B・C型肝炎
で治療中の方は除く）※ 特定感染症検査等事業として実施

年度 区分		2	3	4	5	6
実 施 医 療 機 関 数		医療機関 96所	医療機関 96所	医療機関 97所	医療機関 93所	医療機関 94所
及 び 実 施 回 数		センター53回	センター97回	センター109回	センター108回	センター107回
受 診 人 員 （ 人 ）		557	863	1,258	1,197	1,234
区 一 次 判 分 定	B 型 陰 性 （ 人 ）	553	858	1,247	1,192	1,230
	B 型 陽 性 （ 人 ）	3	5	9	3	4
	C 型 陰 性 （ 人 ）	557	862	1,253	1,196	1,231
	C 型 陽 性 （ 人 ）	-	1	3	1	2
年 代 別 受 診 者 数	20・30 歳 代 （ 人 ）	44	25	49	32	25
	40 歳 代 （ 人 ）	129	269	279	255	223
	50 歳 代 （ 人 ）	92	118	287	301	303
	60 歳 代 （ 人 ）	133	270	324	326	317
	70 歳 以 上 （ 人 ）	159	181	319	283	366
計		557	863	1,258	1,197	1,234

⑩ ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業

- 目 的 肝炎ウイルス検査受検後のウイルス性肝炎陽性者等を早期に治療に繋げ、重
症化予防を図る。

a. 陽性者フォローアップ事業

- 内 容 初回精密検査費用助成未申請者に対する精密検査受診状況の確認。検査費用助
成申請者に対する治療状況等の確認。

年度 調査票送付者数	2	3	4	5	6
初回精密検査費用助成未申請者	8	4	9	3	4
検査費用助成申請者	15	4	6	7	4

b. 検査費用助成申請事務

年度 区分	2	3	4	5	6
初 回 精 密 検 査	-	1	6	4	2
定 期 検 査	10	9	9	7	7

※埼玉県への進達事務

X 成人保健事業

⑪ 健康増進健康診査

- 目 的 無保険者の生活習慣病予防のため、生活習慣の改善等、予防意識の自覚を促す。
- 会 場 委託医療機関
- 対 象 40 歳以上で社会保険に加入していない、生活保護世帯に属する方または中国
残留邦人等支援給付を受けている市民

年度 区分	2	3	4	5	6
実 施 医 療 機 関 数	56	58	57	57	55
受 診 人 数 (人)	63	51	52	78	81

⑫ 歯周病検診

- 目 的 歯周疾患の早期発見を図り、早期治療に結びつけるとともに、生活習慣の改善
等、予防意識の自覚を促す。
- 会 場 委託医療機関
- 対 象 該当年度の4月1日に40・45・50・55・60・65・70歳の市民

年度 区分		2	3	4	5	6
実 施 医 療 機 関 数		122	114	106	103	104
受 診 人 員 (人)		85	266	428	405	345
区 一 次 判 分 定	異 常 な し (人)	10	35	64	68	54
	要 指 導 (人)	45	114	153	144	123
	要 精 検 (人)	30	117	211	193	168

(4) がん検診により発見された、がんの部位年齢区分

単位：人（計はのべ人数）

年 度	2				3				4				5				6			
種別	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺
年代	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺	胃	肺	大腸	子宮	前立腺
20歳代				-																
30歳代				-																
40歳代	-	-	-	-	8	-	-	1	1	7	-	-	-	2	-	-	2	-	5	-
50歳代	-	-	1	-	4	1	-	1	-	2	1	-	1	-	5	-	-	2	2	8
60歳代	1	-	8	-	6	5	1	-	9	-	10	7	1	-	6	1	5	3	2	-
70歳以上	17	-	37	-	10	33	16	1	36	-	13	53	14	1	33	-	5	64	11	1
小 計	18	-	46	-	28	39	17	1	47	1	32	61	15	1	40	1	17	67	13	1
計	131				159				141				152				167			

(5) がん患者への支援

がんサロン（リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越実行委員会と共催）

目 的 がん患者や家族が集まり交流することで、療養生活の悩み等を分かち合う
場所を提供するとともに、治療や療養に関する情報提供を行う。

対 象 がん患者およびその家族、医療関係者等

内 容 患者および家族間の情報交換、医療関係者によるミニセミナーなど

会 場 南公民館

年度	2	3	4	5	6
回数（回）	-	1	5	6	5
患者または家族（人）		1	51	78	77
医療関係者等（人）		8	49	54	56
参加者計（人）		9	100	132	133

6 難病対策

(1) 指定難病等医療給付申請事務

目 的 指定難病等の治療を受けている方が、保険医療機関で保険診療を受けた際、自己負担分の医療費等の一部を、県が公費負担することにより、指定難病等に関する医療の確立、普及を図るとともに、患者の医療費の負担軽減を図る。

対 象 次の項目をすべて満たす方

- ・指定難病等にかかり、認定基準を満たしている方。
- ・埼玉県内に住所がある方。

内 容 申請書類（新規・継続・変更届・療養費請求等）の受理、県への送付、受給者証の交付等

①指定難病等医療給付受給者数（複数疾患による重複あり）

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
1	球脊髄性筋萎縮症	3	2	3	3	7
2	筋萎縮性側索硬化症	32	26	27	23	23
3	脊髄性筋萎縮症	-	-	-	-	-
4	原発性側索硬化症	-	-	-	-	-
5	進行性核上性麻痺	31	32	31	30	33
6	パーキンソン病	325	333	343	360	354
7	大脳皮質基底核変性症	6	5	8	6	8
8	ハンチントン病	2	1	2	3	2
9	神経有棘赤血球症	-	-	-	-	-
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	2	3	5	6
11	重症筋無力症	91	91	88	102	101
12	先天性筋無力症候群	-	-	-	-	-
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	73	75	78	76	80
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	22	21	22	19	20
15	封入体筋炎	1	1	2	2	2
16	クロウ・深瀬症候群	1	2	2	2	2
17	多系統萎縮症	32	34	30	32	32
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	57	57	60	60	55
19	ライソゾーム病	8	8	8	7	8
20	副腎白質ジストロフィー	1	1	-	-	-
21	ミトコンドリア病	5	5	4	6	7
22	もやもや病	38	37	38	33	40
23	プリオン病	3	2	2	1	1
24	亜急性硬化性全脳炎	-	-	-	-	-
25	進行性多巣性白質脳症	-	-	-	-	-
26	HTLV-1関連脊髄症	1	1	1	1	1
27	特発性基底核石灰化症	-	-	-	-	-
28	全身性アミロイドーシス	10	10	10	10	11
29	ウルリッヒ病	-	-	-	-	-
30	遠位型ミオパチー	2	2	2	2	2
31	ベスレムミオパチー	-	-	-	-	-
32	自己食空胞性ミオパチー	-	-	-	-	-
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	-	-	-	-	-
34	神経線維腫症	5	6	6	7	7

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
35	天疱瘡	7	5	6	7	8
36	表皮水疱症	-	-	-	-	-
37	膿疱性乾癬（汎発型）	4	4	5	6	6
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	-	-	1	-	-
39	中毒性表皮壊死症	-	-	-	-	-
40	高安動脈炎	17	17	18	19	20
41	巨細胞性動脈炎	5	8	9	13	13
42	結節性多発動脈炎	5	5	5	5	8
43	顕微鏡的多発血管炎	28	24	21	20	24
44	多発血管炎性肉芽腫症	6	7	4	5	6
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	6	6	6	10	9
46	悪性関節リウマチ	22	22	21	21	19
47	バージャー病	4	4	3	2	1
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	3	3	3	5	5
49	全身性エリテマトーデス	233	223	219	225	215
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	57	53	56	55	60
51	全身性強皮症	82	84	81	75	68
52	混合性結合組織病	27	29	32	31	28
53	シェーグレン症候群	27	32	33	33	34
54	成人スチル病	6	7	8	9	9
55	再発性多発軟骨炎	-	-	-	1	2
56	ベーチェット病	37	34	35	34	30
57	特発性拡張型心筋症	29	24	23	20	19
58	肥大型心筋症	8	7	7	7	8
59	拘束型心筋症	-	-	-	-	-
60	再生不良性貧血	24	23	22	19	20
61	自己免疫性溶血性貧血	5	1	-	3	3
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	2	2	2	3
63	特発性血小板減少性紫斑病	42	38	39	40	45
64	血栓性血小板減少性紫斑病	-	-	-	2	1
65	原発性免疫不全症候群	7	6	6	6	8
66	IgA 腎症	24	20	18	24	25
67	多発性嚢胞腎	26	28	28	31	34
68	黄色靱帯骨化症	12	9	13	13	12
69	後縦靱帯骨化症	74	68	70	73	66
70	広範脊柱管狭窄症	15	18	20	25	22
71	特発性大腿骨頭壊死症	43	46	45	46	46
72	下垂体性ADH分泌異常症	9	9	10	10	12
73	下垂体性TSH分泌亢進症	-	-	-	-	-
74	下垂体性PRL分泌亢進症	-	1	1	1	2
75	クッシング病	1	1	2	2	2
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	-	-	-	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	6	6	6	5
78	下垂体前葉機能低下症	38	40	40	45	45
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1	1	1	2	3
80	甲状腺ホルモン不応症	-	-	-	-	-
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	3	6	5	6
82	先天性副腎低形成症	-	-	-	-	-

X 成人保健事業

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
83	アジソン病	1	1	-	-	-
84	サルコイドーシス	36	36	37	38	39
85	特発性間質性肺炎	46	45	49	57	51
86	肺動脈性肺高血圧症	6	8	8	5	7
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	1	1	1	1	1
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	13	13	13	13	14
89	リンパ脈管筋腫症	1	1	1	1	2
90	網膜色素変性症	81	74	80	81	79
91	バッド・キアリ症候群	-	-	-	1	1
92	特発性門脈圧亢進症	-	-	-	-	-
93	原発性胆汁性胆管炎	36	38	39	41	42
94	原発性硬化性胆管炎	3	3	3	4	4
95	自己免疫性肝炎	9	10	13	13	17
96	クローン病	118	120	121	122	129
97	潰瘍性大腸炎	407	397	389	403	416
98	好酸球性消化管疾患	4	2	4	3	2
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	-	1	-	-	-
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	-	-	-	-	-
101	腸管神経節細胞減少症	-	-	-	1	1
102	ルビンシュタイン・ティビ症候群	-	-	-	-	-
103	CFC症候群	-	-	-	-	-
104	コステロ症候群	-	-	-	-	-
105	チャージ症候群	-	-	-	-	-
106	クリオピリン関連周期熱症候群	-	-	-	-	-
107	若年性特発性関節炎	2	4	5	2	3
108	TNF受容体関連周期性症候群	-	-	-	-	-
109	非典型溶血性尿毒症症候群	-	-	-	-	-
110	ブラウ症候群	-	-	-	-	-
111	先天性ミオパチー	3	3	3	2	2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	-	-	-	-	-
113	筋ジストロフィー	11	11	12	15	16
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	1	1	1	1	1
115	遺伝性周期性四肢麻痺	-	-	-	-	-
116	アトピー性脊髄炎	-	-	-	-	-
117	脊髄空洞症	5	4	4	4	4
118	脊髄髄膜瘤	1	1	1	-	-
119	アイザックス症候群	1	1	1	1	1
120	遺伝性ジストニア	1	-	-	2	2
121	神経フェリチン症	-	-	-	-	-
122	脳表ヘモジデリン沈着症	-	1	1	2	2
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	-	-	-	-	-
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	-	-	-	-	-
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	-	-	-	-	-
126	ペリー症候群	-	-	-	-	-
127	前頭側頭葉変性症	5	4	4	5	4
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	-	-	-	1	1
129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	-	-	-	-	-
130	先天性無痛無汗症	-	-	-	-	-

X 成人保健事業

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
131	アレキサンダー病	-	-	-	-	-
132	先天性核上性球麻痺	-	-	-	-	-
133	メビウス症候群	-	-	-	-	-
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	-	-	-	-	-
135	アイカルディ症候群	-	-	-	-	-
136	片側巨脳症	-	-	-	-	-
137	限局性皮質異形成	-	-	-	-	-
138	神経細胞移動異常症	-	-	-	-	-
139	先天性大脳白質形成不全症	-	-	-	-	-
140	ドラベ症候群	1	-	-	-	-
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	-	-	-	-	-
142	ミオクロニー欠神てんかん	-	-	-	-	-
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	-	-	-	-	-
144	レノックス・ガストー症候群	-	-	1	1	1
145	ウエスト症候群	-	-	2	2	2
146	大田原症候群	1	1	1	-	-
147	早期ミオクロニー脳症	-	-	-	-	-
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	1	1	1	1	1
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	-	1	1	1	1
150	環状20番染色体症候群	-	-	-	-	-
151	ラスマッセン脳炎	1	1	1	-	-
152	P C D H 19 関連症候群	-	-	-	-	-
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	1	1	1	1	-
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	-	-	-	-	-
155	ランドウ・クレフナー症候群	-	-	-	-	-
156	レット症候群	1	1	1	1	-
157	スタージ・ウェーバー症候群	1	1	1	1	1
158	結節性硬化症	4	3	3	3	4
159	色素性乾皮症	-	-	-	-	-
160	先天性魚鱗癬	-	-	-	-	-
161	家族性良性慢性天疱瘡	-	-	-	-	-
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	10	7	14	9	8
163	特発性後天性全身性無汗症	-	-	-	-	-
164	眼皮膚白皮症	-	-	-	-	-
165	肥厚性皮膚骨膜症	-	-	-	-	-
166	弾性線維性仮性黄色腫	-	-	-	-	-
167	マルファン症候群	6	8	7	7	7
168	エーラス・ダンロス症候群	-	1	1	1	2
169	メンケス病	-	-	-	-	-
170	オクシピタル・ホーン症候群	-	-	-	-	-
171	ウィルソン病	3	3	3	3	3
172	低ホスファターゼ症	-	-	-	-	-
173	VATER症候群	-	-	-	-	-
174	那須・ハコラ病	-	-	-	-	-
175	ウィーバー症候群	-	-	-	-	-
176	コフィン・ローリー症候群	-	-	-	-	-
177	ジュベール症候群関連疾患	-	2	2	2	2
178	モワット・ウィルソン症候群	-	-	-	-	-

X 成人保健事業

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
179	ウィリアムズ症候群	-	-	-	-	-
180	A T R - X 症候群	-	-	-	-	-
181	クルーゾン症候群	1	1	1	1	1
182	アペール症候群	-	-	-	-	-
183	ファイファー症候群	-	-	-	-	-
184	アントレー・ピクスラー症候群	-	-	-	-	-
185	コフィン・シリス症候群	-	-	-	-	-
186	ロスマンド・トムソン症候群	-	-	-	-	-
187	歌舞伎症候群	-	-	-	-	-
188	多脾症候群	-	-	-	-	-
189	無脾症候群	-	1	1	1	1
190	鰓耳腎症候群	-	-	-	-	-
191	ウェルナー症候群	-	-	-	-	-
192	コケイン症候群	-	-	-	-	-
193	ブラダー・ウィリ症候群	1	1	1	1	2
194	ソトス症候群	-	-	-	-	-
195	ヌーナン症候群	-	-	-	-	-
196	ヤング・シンプソン症候群	-	-	-	-	-
197	1 p36欠失症候群	-	-	-	-	-
198	4 p欠失症候群	-	-	-	-	-
199	5 p欠失症候群	-	-	-	-	-
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	-	-	-	-	-
201	アンジェルマン症候群	-	-	-	-	-
202	スミス・マギニス症候群	-	-	-	-	-
203	22q11. 2欠失症候群	-	-	-	-	-
204	エマヌエル症候群	-	-	-	-	-
205	脆弱 X 症候群関連疾患	-	-	-	-	-
206	脆弱 X 症候群	-	-	-	-	-
207	総動脈幹遺残症	-	-	-	-	-
208	修正大血管転位症	-	-	-	-	-
209	完全大血管転位症	1	2	2	3	3
210	単心室症	-	1	1	-	1
211	左心低形成症候群	-	-	-	1	1
212	三尖弁閉鎖症	-	-	-	-	-
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	1	1	1	-	-
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	-	-	-	-	-
215	ファロー四徴症	2	2	3	4	5
216	両大血管右室起始症	-	-	-	-	1
217	エプスタイン病	-	1	1	1	1
218	アルポート症候群	2	1	2	3	2
219	ギャロウェイ・モワト症候群	-	-	-	-	-
220	急速進行性糸球体腎炎	1	-	1	1	3
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	2	2	2	4
222	一次性ネフローゼ症候群	23	26	29	37	40
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	2	2	1	1	1
224	紫斑病性腎炎	1	2	3	3	3
225	先天性腎性尿崩症	-	1	1	-	-
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	-	-	-	-	-

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
227	オスラー病	3	2	2	1	1
228	閉塞性細気管支炎	-	-	-	-	-
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	-	1	1	1	1
230	肺胞低換気症候群	-	1	1	1	1
231	$\alpha 1$ -アンチトリプシン欠乏症	-	-	-	-	-
232	カーニー複合	-	-	-	-	-
233	ウォルフラム症候群	-	-	-	-	-
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	-	-	-	-	-
235	副甲状腺機能低下症	-	2	1	1	1
236	偽性副甲状腺機能低下症	-	1	1	2	2
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	-	-	-	-	-
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	-	-	-	-	-
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	-	-	-	-	-
240	フェニルケトン尿症	1	1	1	1	-
241	高チロシン血症1型	-	-	-	-	-
242	高チロシン血症2型	-	-	-	-	-
243	高チロシン血症3型	-	-	-	-	-
244	メーブルシロップ尿症	-	-	-	-	-
245	プロピオン酸血症	-	-	-	-	-
246	メチルマロン酸血症	-	-	-	-	-
247	イソ吉草酸血症	-	-	-	-	-
248	グルコーストランスポーター1欠損症	-	-	-	-	-
249	グルタル酸血症1型	-	-	-	-	-
250	グルタル酸血症2型	-	-	-	-	-
251	尿素サイクル異常症	-	-	-	-	-
252	リジン尿性蛋白不耐症	-	-	-	-	-
253	先天性葉酸吸収不全	-	-	-	-	-
254	ボルフィリン症	-	-	-	-	-
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
256	筋型糖原病	-	-	-	-	-
257	肝型糖原病	-	-	-	-	-
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	-	-	-	-	-
260	シトステロール血症	-	-	-	-	-
261	タンジール病	-	-	-	-	-
262	原発性高カイロミクロン血症	-	-	-	-	-
263	脳腱黄色腫症	-	-	-	-	-
264	無 β リポタンパク血症	-	-	-	-	-
265	脂肪萎縮症	-	-	-	-	-
266	家族性地中海熱	-	-	1	1	1
267	高IgD症候群	-	-	-	-	-
268	中條・西村症候群	-	-	-	-	-
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	-	-	-	-	-
270	慢性再発性多発性骨髄炎	-	-	-	-	-
271	強直性脊椎炎	10	10	9	12	12
272	進行性骨化性線維異形成症	-	-	-	-	-
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	-	-	-	-	-
274	骨形成不全症	4	3	3	4	4

X 成人保健事業

単位：人

番号	疾患名	2	3	4	5	6
275	タナトフォリック骨異形成症	-	-	-	1	-
276	軟骨無形成症	-	-	-	-	-
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	-	-	-	-	-
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	-	-	-	-	-
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	-	-	-	-	-
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	-	-	-	-	-
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	1	-	-	-
282	先天性赤血球形成異常性貧血	-	-	-	-	-
283	後天性赤芽球癆	1	1	2	4	3
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	-	-	-	-	-
285	ファンコニ貧血	-	-	-	-	-
286	遺伝性鉄芽球性貧血	-	-	-	-	-
287	エプスタイン症候群	-	-	-	-	-
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2	1	1	1	1
289	クロンカイト・カナダ症候群	-	-	-	-	-
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	-	-	-	-	-
291	ヒルシュスブルング病（全結腸型又は小腸型）	-	-	-	-	-
292	総排泄腔外反症	-	-	-	-	-
293	総排泄腔遺残	-	-	-	-	-
294	先天性横隔膜ヘルニア	-	-	-	-	-
295	乳幼児肝巨大血管腫	-	-	-	-	-
296	胆道閉鎖症	1	1	1	1	2
297	アラジール症候群	-	-	-	-	-
298	遺伝性睥炎	-	-	-	-	1
299	嚢胞性線維症	-	-	-	-	-
300	I g G 4 関連疾患	6	6	7	8	8
301	黄斑ジストロフィー	-	-	1	1	2
302	レーベル遺伝性視神経症	-	1	-	1	1
303	アッシャー症候群	-	-	-	-	-
304	若年発症型両側性感音難聴	-	-	-	1	1
305	遅発性内リンパ水腫	-	-	-	-	-
306	好酸球性副鼻腔炎	46	60	75	99	108
307	カナバン病	-	-	-	-	-
308	進行性白質脳症	1	1	1	1	1
309	進行性ミオクロームスてんかん	-	-	-	-	-
310	先天異常症候群	-	-	-	-	-
311	先天性三尖弁狭窄症	-	-	-	-	-
312	先天性僧帽弁狭窄症	-	-	-	-	-
313	先天性肺静脈狭窄症	-	-	-	-	-
314	左肺動脈右肺動脈起始症	-	-	-	-	-
315	ネイルパテラ症候群（爪膝蓋骨症候群）／LMX 1 B 関連腎症	-	-	-	-	-
316	カルニチン回路異常症	-	-	-	-	-
317	三頭酵素欠損症	-	-	-	-	-
318	シトリン欠損症	-	-	-	-	-
319	セピアブテリン還元酵素（SR）欠損症	-	-	-	-	-
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール（GPI）欠損症	-	-	-	-	-
321	非ケトーシス型高グリシン血症	-	-	-	-	-
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	-	-	-	-	-

番号	疾患名	年度				
		2	3	4	5	6
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	-	-	-	-	-
324	メチルグルタコン酸尿症	-	-	-	-	-
325	遺伝性自己炎症疾患	-	-	-	-	-
326	大理石骨病	-	-	-	-	-
327	特発性血栓症（遺伝性血栓性素因によるものに限る。）	2	2	2	4	3
328	前眼部形成異常	-	-	-	-	-
329	無虹彩症	-	-	-	-	-
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症	-	-	-	-	-
331	特発性多中心性キャスルマン病	2	2	5	5	6
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	-	-	-	-	-
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	-	-	-	-	-
334	脳クレアチン欠乏症候群		-	-	-	-
335	ネフロン癆		-	-	-	-
336	家族性低βリボタンパク血症1（ホモ接合体）		-	-	-	-
337	ホモシスチン尿症		-	-	-	-
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症		-	-	-	-
339	MECP2重複症候群					-
340	線毛機能不全症候群（カルタゲナー症候群を含む。）					-
341	TRPV4異常症					-
県単独疾患	995 溶血性貧血（県指定）	-	-	-	-	-
	996 橋本病	1	1	-	-	-
	997 特発性好酸球増多症候群（県指定）	2	2	2	2	2
	999 原発性骨髄線維症	2	1	1	4	2
特定疾患	5 スモン	2	2	1	1	1
	18 難治性肝炎のうち劇症肝炎	-	-	-	-	-
	32 重症急性膵炎	1	1	1	-	1
	38 プリオン病	-	-	-	-	-
計		2,638	2,631	2,695	2,817	2,862

※疾患名および受給者数については、令和6年3月31日現在の埼玉県より提供された集計資料による。

②先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者数

単位：人

年度	2	3	4	5	6
先天性血液凝固因子欠乏症等受給者数	19	18	17	18	19

(2) 難病患者支援事業

① 難病医療講演会

目 的 疾患・治療・福祉サービス・介護方法等について学習する場を提供し、患者のQOLの向上、家族の負担軽減を図る。

対 象 難病患者・家族・関係者

内 容 医師等の講義、療養生活に関する情報提供等

年度	2	3	4	5	6
実施回数(回)	-	-	-	1	1
延人数(人)				32	20

② 難病患者家族会への支援

目 的 同じ病気で療養している患者家族が集まり、交流を図るとともに、療養生活の悩みや苦勞の分かち合い、情報交換など相互学習を通し、療養生活の充実を図る。

対 象 ・神経難病患者家族（あやめの会）

・筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者家族（よつばの会）

内 容 ・川越市神経難病患者と家族の会（あやめの会）

第4月曜日 13:30～15:30 交流・情報交換・勉強会・コーラス・創作・レクリエーション等

・ALS患者家族交流会（よつばの会）

第3水曜日 14:00～16:00 情報交換・交流・勉強会等

年度		2	3	4	5	6
川越市神経難病患者と家族の会（あやめの会）	実施回数(回)	-	-	-	9	11
	延人数(人)				92	87
ALS患者家族交流会（よつばの会）	実施回数(回)	-	-	-	9	12
	延人数(人)				81	131

③ 地域難病従事者研修会

目 的 保健・医療・福祉関係者の資質の向上を図るとともに連携を強化し、地域ケアシステムの構築を図る。

対 象 医療機関・訪問看護ステーション・地域包括支援センター・居宅介護支援事業者・生活サポート支援事業所・市の保健福祉関係機関等

内 容 情報交換・研修・事例検討会等

年度	2	3	4	5	6
実施回数(回)	-	-	-	1	3
延人数(人)				54	115

④ 電話や面接、訪問等による個別支援

目 的 保健師等が関係機関と連携し、電話・面接・訪問等による個別支援を行うことで、難病患者の QOL の向上、家族の介護負担の軽減を図る。

対 象 難病患者及びその家族

内 容 療養生活や介護方法等についての相談への対応、療養環境の整備、必要なサービスの調整、精神面でのフォロー等

単位：人

年度		2	3	4	5	6
公費負担申請・相談	延人数	1,348	3,987	4,331	2,729	2,884
訪問指導	実人数	9	6	9	3	5
	延人数	13	10	9	3	11
電話相談	延人数	1,419	1,330	1,548	1,294	1,515

7 石綿（アスベスト）対策

(1) 石綿（アスベスト）健康相談

単位：件

年度	2	3	4	5	6
電話相談	2	7	4	1	1
来所相談	-	-	-	-	2

(2) 石綿健康被害救済制度の申請事務

「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づく各種申請の独立行政法人環境再生保全機構への進達事務

単位：件

申請内容 \ 年度	2	3	4	5	6
認定申請	-	1 (肺がん)	1 (中皮腫)	1 (中皮腫)	1 (中皮腫)
医療費	-	-	-	-	-
療養手当	-	-	1 (中皮腫)	1 (中皮腫)	1 (中皮腫)
葬祭料	-	-	-	-	-
特別遺族弔慰金	-	1	-	-	-
特別葬祭料	-	1	-	-	-
救済給付調整金	-	-	-	-	-

＜指定疾病＞ アスベストによる①中皮腫、②肺がん、③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚

X 成人保健事業

8 肝炎対策

肝炎治療医療費助成申請事務

「埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱」に基づく埼玉県への進達事務

肝炎治療受給者証交付申請件数

単位：件

年度	2	3	4	5	6
申請件数	201	195	174	187	183

9 原爆被爆者対策

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づく各種申請等の埼玉県への進達事務

(1) 各種申請進達

単位：件

年 度	2	3	4	5	6
健康管理手当申請	1	—	—	1	2
交通手当申請	—	—	—	—	—
死亡届	1	1	4	2	3
葬祭料支給申請	—	—	3	2	3
記載事項変更届	4	1	—	1	1
一般医療費支給申請	—	1	12	13	12
被爆者二世手帳交付申請	3	1	3	1	1
健康診断受診者証交付申請	—	—	—	—	—
被爆者健康手帳再交付申請	—	1	—	—	—
介護保険利用被爆者助成金支給申請	2	—	1	—	—
その他	6	2	2	2	6
計	17	7	25	22	28

(2) 原爆被爆者に関する相談

単位：件

年 度	2	3	4	5	6
電話相談	1	1	—	—	—

10 骨髓移植ドナー助成費交付

目 的 ドナーの経済的負担等を軽減し、骨髓等移植の推進及びドナー登録の推進を図る。

対 象 ・ 骨髓等の提供が完了した日に川越市内に住所を有している者
・ 他の助成金等の交付（ドナー休暇取得を含む）を受けていない者
・ 市税の滞納がない者

内 容 骨髓等の提供に係る通院又は入院の日数に2万円を乗じて得た額とし、1回の骨髓等の提供につき14万円を限度

単位：人

年度	2	3	4	5	6
件数	3	3	5	5	2

1 1 地域支援事業

(1) 一般介護予防事業

目 的 要介護状態等になることを予防し、健康で生きがいのある生活や人生が送れるよう、健康教育・健康相談等の取組を通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行う。また、地域における自主的な介護予防に資する活動の育成・支援を実施する。

対 象 高齢者

① 介護予防普及啓発事業

a. 体力アップ倶楽部（初級編）

目 的 介護予防のための運動器の機能向上、栄養改善及び口腔機能の向上などの学習の機会を提供することにより、要介護状態になることを予防し、健康でいきいきした生活が送れるよう支援する。

会 場 総合保健センター、ウェスタ川越、公民館等

年度	実施回数（回）	実人員（人）	延人員（人）
2	—	—	—
3	19（3回×15会場×1クール）	66	134
4	48（4回×12会場×1クール）	178	616
5	48（4回×12会場×1クール）	211	729
6	16（4回×4会場×1クール）	85	286

※ 令和2年度は4回×15会場を中止

既に申し込みがあった方に資料提供及び看護職からの電話による運動・栄養等の指導を実施した

※ 令和3年度以降体力アップ倶楽部（中級編）と統合し、体力アップ倶楽部として実施

※ 令和3年度は4回×7会場を中止

・3回目中止（総合保健センター）

・2回目、3回目中止（ウェスタ川越、総合保健センター）

参加中の方や既に申し込みがあった方に資料の送付

※ 令和4年度は4回×3会場を中止（保健センター、ウェスタ川越、北部地域ふれあいセンター）

X 成人保健事業

b. 体力アップ倶楽部（中級編）

目 的 介護予防のための運動器の機能向上に関する学習の機会を提供し、要介護状態になることを予防し、健康でいきいきとした生活が送れるよう支援する。

会 場 総合保健センター、ウェスタ川越、公民館等

年度	実施回数（回）	実人員（人）	延人員（人）
2	—	—	—
3	—	—	—
4	—	—	—
5	—	—	—
6	16（4回×4会場×1クール）	78	246

※ 令和2年度は4回×8会場を中止。既に申し込みがあった方に資料提供及び看護職からの電話による運動・栄養等の指導を実施した

※ 令和3年度からは体力アップ倶楽部（初級編）に統合して実施した

※ 令和6年度より体力アップ倶楽部（中級編）を再開

c. ときも体力測定会

目 的 体力測定を実施し、自身の体力を確認してもらうと同時に理学療法士よりロコモティブシンドロームやロコモーショントレーニングについて説明することで、介護予防の普及啓発をはかる。

会 場 総合保健センター、ウェスタ川越、公民館等

年度	実施回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
2	—	—	—
3	3	51	51
4	4	77	77
5	6	173	173
6			

※ 令和2年度は6回中止（総合保健センター、ウェスタ川越、川越運動公園、高階公民館）

※ 令和3年度は2回×3会場のうち、2回目すべて中止（総合保健センター、高階公民館）

※ 令和4年度は2回中止（総合保健センター、ウェスタ川越）

※ 令和6年度よりかわごえ体力測定会に名称・内容を変更

d. かわごえ体力測定会

目 的 体力測定を実施し、自身の体力を知ることができる。さらにフレイルリスクに早くに気づき、理学療法士等の専門職の助言により、フレイル予防に早期に取り組むことができる。

会 場 総合保健センター、ウェスタ川越、公民館等

年度	実施回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
6	9	700	700

※ 令和6年度より事業開始

e. その他介護予防教室、相談会、パンフレット等配布**○その他介護予防教室、相談会**

年度		2	3	4	5	6
その他介護 予防教室	回数（回）	16	5	20	40	34
	延人員（人）	128	108	816	1,262	1,024
相談会	回数（回）	2	15	170	235	204
	延人員（人）	4	61	424	1,469	1,821

※ 主催、共催、依頼事業を含む

※ 健康増進法に基づく健康教育、健康相談と同時開催も含む

※ 令和4年度から相談会への電話・来所相談を計上

令和6年度 その他介護予防教室内容の内訳（重複該当）

	運動	栄養	口腔	その他
回数（回）	22	12	8	20
延人員（人）	733	458	350	609

○パンフレット等配布

講演会・相談会・イベント等で、パンフレット及び啓発用グッズを配布。

② 地域介護予防活動支援事業

保健推進員、やまぶき21等への支援

年度	2	3	4	5	6
実施回数（回）	1	8	60	79	67
参加者数（人）	11	66	1,005	1,875	2,034

※ 保健推進員との共催事業を含む